



健やかに安心して、いきいきと暮らす

主担当部局：健康福祉部



高齢者スポーツ文化交流大会（囲碁競技）



みんなのスポーツフェスティバル

### 目指す姿

障害者や高齢者をはじめ、誰もが住み慣れた地域で、健やかに安心して、生きがいを持って暮らすことができる体制を整備します。



●平成26年度までに障害者のグループホーム・ケアホームのサービス量（月間の利用者数）を

# 715人

に増やします。

（平成24年度：567人）

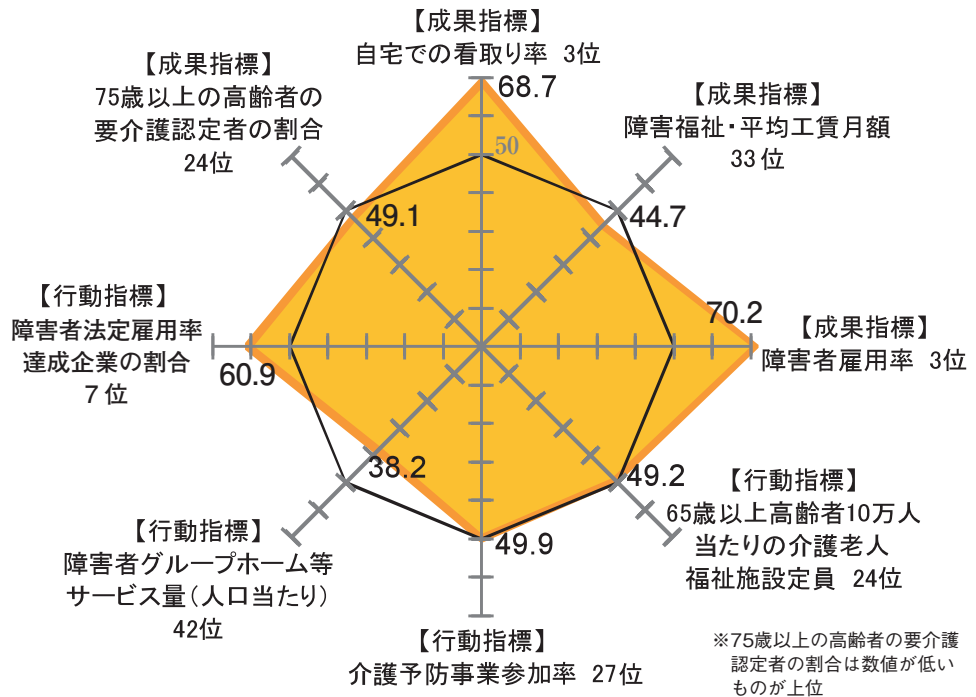
●居宅で介護サービスを受ける高齢者の割合を

# 80.0%超

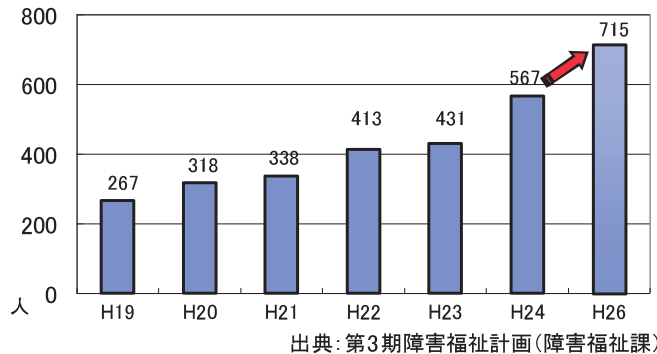
に維持します。

（平成24年度：80.3%）

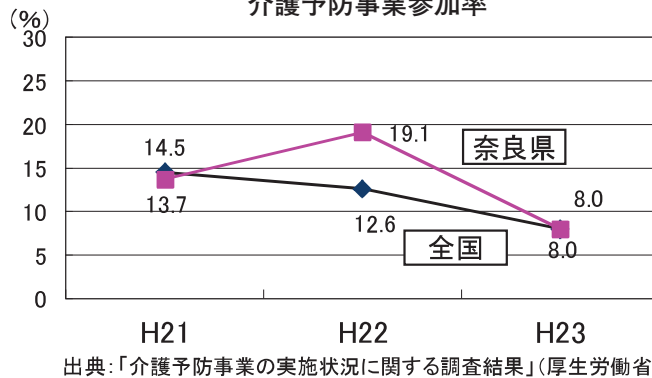
■ 主な指標



障害者のグループホーム・ケアホームのサービス量



介護予防事業参加率



- 障害者のグループホーム・ケアホームの定員が684人[H24]と前年から109人増加し、障害者グループホーム等サービス量も目標の約8割まで増加しています。
- 介護予防事業参加者数は増加しているものの、対象者も増加しており、参加率は全国平均とほぼ等しい状況です。

## 戦略1 障害者支援を充実します。

主担当課：健康福祉部 障害福祉課

### 目標

▶ **障害のある人の工賃を平成26年度までに20,000円に向上** (対象：就労継続支援B型事業所等) させることを目指します。(平成24年度：13,305円)

### 取り組み

障害者の雇用促進

障害者の社会参加

障害者の住まいの充実

障害者と家族を支える相談体制の充実

医療ケア体制の推進



農産物の加工工場での作業

### 工程表

| 項目                     | 平成25年度                           | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|------------------------|----------------------------------|--------|--------|--------|
| 障害者の雇用促進               |                                  |        |        |        |
| ◎なら障害者はたらく推進事業の充実      | 就労連携コーディネーターの配置、企業との連携強化等の実施     |        |        |        |
| ◎職場実習の促進               | ジョブサポーターの派遣・養成等の実施               |        |        |        |
| ◎工賃向上の推進               | 農業チャレンジ、売れる商品づくり等の実施             |        |        |        |
| ◎県庁における障害者就労支援の実施      | 県庁内での施設外就労の実施                    |        |        |        |
| 障害者の社会参加               |                                  |        |        |        |
| ◎県民参加の障害者支援の推進         | まほろば「あいサポート運動」の実施                |        |        |        |
| ◎スポーツ・アートを通じた交流の推進     | スポーツフェスティバル・芸術祭の開催等              |        |        |        |
| 障害者の住まいの充実             |                                  |        |        |        |
| ◎県営住宅の障害者グループホーム等への活用  | 県営住宅のグループホーム等への改修整備の実施           |        |        |        |
| ◎障害者施設・グループホーム等の整備     | 障害者施設・グループホーム等の整備に対する助成の実施       |        |        |        |
| 障害者と家族を支える相談体制の充実      |                                  |        |        |        |
| ◎地域の相談支援体制の構築に向けた支援の充実 | トータルサポートの実現に向けた取り組みの実施           |        |        |        |
| ◎広域的・専門的な相談機能の充実       | 発達障害支援センター、高次脳機能障害支援センター等による相談支援 |        |        |        |
| 医療ケア体制の推進              |                                  |        |        |        |
| ◎地域における障害児療育の体制整備      | 障害児療育支援者連携への取り組み等の実施             |        |        |        |
| ◎難聴児の補聴器購入助成           | 中軽度難聴児に対する補聴器購入費用の一部助成の実施        |        |        |        |

## 戦略2

## 高齢者支援を充実します。

主担当課：健康福祉部 長寿社会課

### 目標

- ▶ 75歳以上の高齢者のうち要介護認定者の割合を30.0%未満にします。  
(平成24年度：31.3%)

### 取り組み

高齢者の生きがいづくりの推進

地域包括ケアシステムの構築

介護保険制度の着実な運営・介護人材の確保



ならビューティフルシニアによる活動発表



高齢者スポーツ文化交流大会 (グラウンド・ゴルフ競技)

### 工程表

| 項目                                   | 平成25年度    | 平成26年度              | 平成27年度               | 平成28年度      |
|--------------------------------------|-----------|---------------------|----------------------|-------------|
| 高齢者の生きがいづくりの推進                       |           |                     |                      |             |
| ◎高齢者スポーツ文化交流大会 (愛称「ならシニア元気フェスタ」) の開催 |           | 高齢者スポーツ文化交流大会の開催    |                      |             |
| ◎高齢者の生きがいのための就労を支援                   |           | 起業に対する支援の実施         |                      |             |
| ◎シニア地域貢献活動実践者養成研修の実施                 | 研修の実施     | 研修の実施、検証・見直し        |                      | 研修の実施       |
| 地域包括ケアシステムの構築                        |           |                     |                      |             |
| ◎市町村における地域包括ケアシステムの構築を支援             | 実施、検証・見直し |                     | 市町村支援の実施             |             |
| ◎モデル事業の実施                            |           | モデル事業の実施            |                      |             |
| ◎健康長寿まちづくり検討会議の運営                    |           | 検討会議の運営             |                      |             |
| ◎成年後見制度の推進                           |           | 取組の実施               | 実施、検証・見直し            | 取組の実施       |
| ◎地域で取り組む認知症介護の支援                     | 家族支援の実施   | 検証・見直し              |                      | 家族支援の実施     |
| ◎在宅療養におけるレスパイト支援体制の実施                | 実態把握      |                     | モデル実施・評価・検証 (2モデル/年) |             |
| ◎地域で暮らし続けるための仕組みづくり                  |           | 取組の実施               | 実施、検証・見直し            | 取組の実施       |
| 介護保険制度の着実な運営・介護人材の確保                 |           |                     |                      |             |
| ◎奈良県高齢者福祉計画および第6期介護保険事業支援計画の推進       | 県民調査      | 計画策定                |                      | 計画に基づき施策を展開 |
| ◎高齢者福祉職場における看護職員確保の支援                |           | 潜在看護師等を対象とした復職研修の実施 |                      |             |
| ◎特別養護老人ホーム等の整備の推進                    |           | 第5期計画に基づく整備         |                      | 第6期計画に基づく整備 |

## これまでの成果

障害者政策推進トップフォーラム（平成25年9月開催、参加者約100名）により、県内各界のトップの方々と**障害者雇用に関する理解・啓発を推進**するとともに障害のある人のニーズに応じた職場実習先の確保・拡大並びに業界等への**職場開拓**を進めています。

平成24年4月に奈良県社会福祉協議会に「すこやか長寿センター」を設置し、団体のネットワークを活用して**高齢者の生きがいくりの推進**に取り組んでいます。

奈良県の高齢者の生活の現状に即し、高齢者が安心して日常生活を送ることができる暮らしやすいまちづくりをめざして、平成24年3月に策定した**「奈良県高齢者福祉計画及び第5期奈良県介護保険事業支援計画」に基づき**、「高齢者の生きがいくりの推進」「地域包括ケアシステムの構築」「介護保険制度の着実な運営・介護人材の確保」を柱として**施策を展開**しています。

**障害のある人とない人のつながり**をテーマに「奈良県障害者芸術祭」（平成26年2月開催）及び「みんなのスポーツフェスティバル」（平成25年10月開催、参加者431名）を開催しました。

高齢者が住み慣れた地域で、暮らし続けられるよう、平成25年8月に「健康長寿まちづくり検討会議」を設置し、**地域包括ケアシステムの構築**を進めています。

## 主な指標の動き

### よくなっている指標

#### ◆障害福祉・平均工賃月額

13,240円（全国28位）[H23] → 13,305円（全国33位）[H24]

・障害福祉事業所における就労意識の高まりを受け、県による研修、コンサルティング機会を創出してきたことで、着実に向上しています。

#### ◆障害者雇用率

1.85%（全国10位）[H20] → 2.22%（全国3位）[H25]

・県、奈良労働局をはじめ、障害のある人の就労支援機関が密な連携を実施してきたことで、障害者雇用率が上昇しています。

### 変化が見られない指標、低下している指標

#### ◆自宅での看取り率

16.5%（全国1位）[H18] → 16.3%（全国3位）[H24]

・居宅でサービスを受ける高齢者の割合が80%超を維持しており、自宅での看取り率が16.3%と僅かに低下しましたが、依然として全国順位は上位を維持しています。

#### ◆75歳以上の高齢者の要介護認定者の割合

30.9%（全国31位）[H18] → 32.3%（全国24位）[H25]

・全国と同じく増加傾向にあります。

